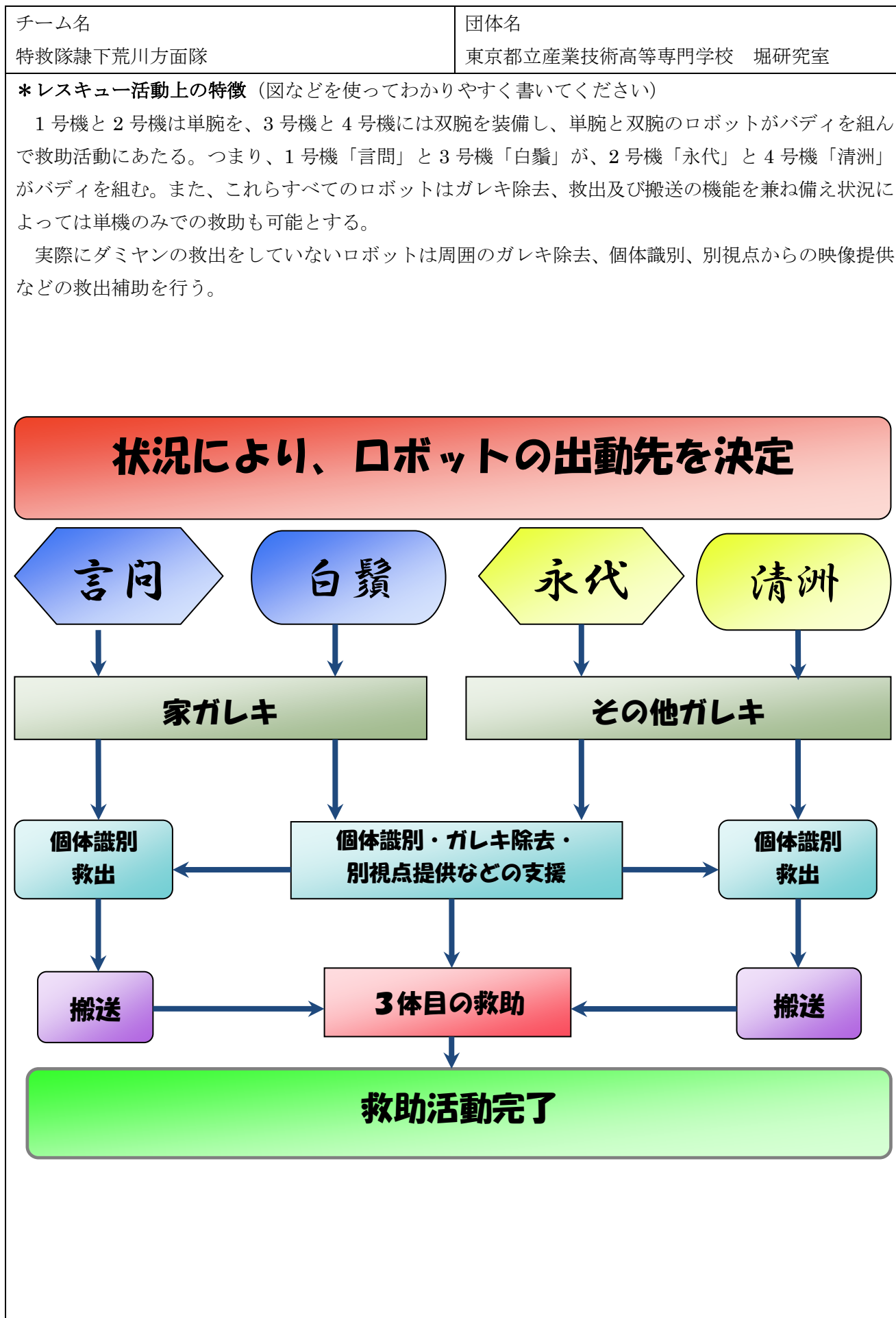
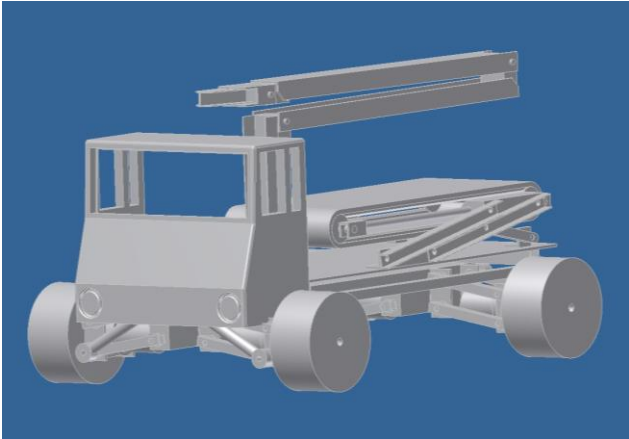
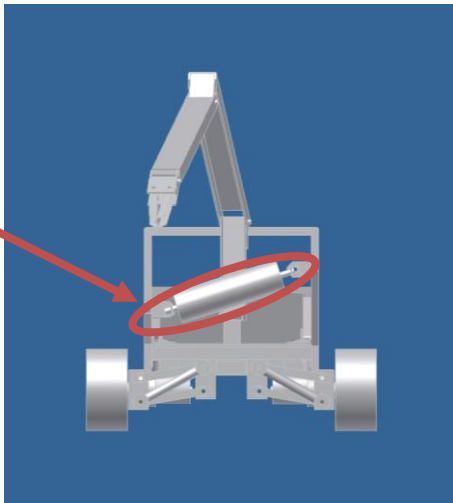
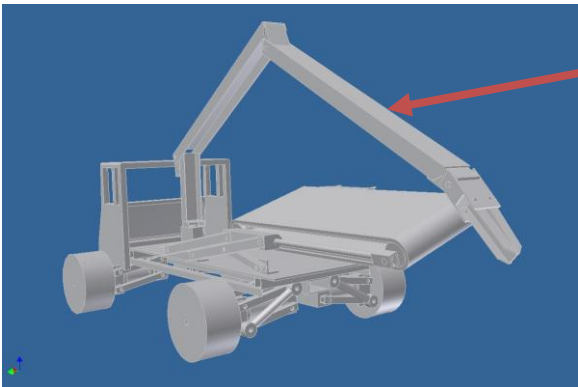
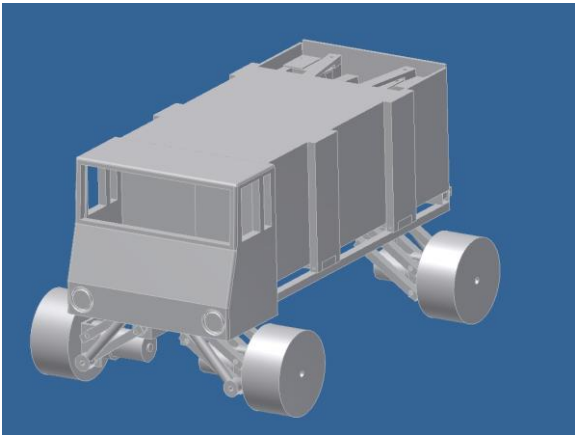
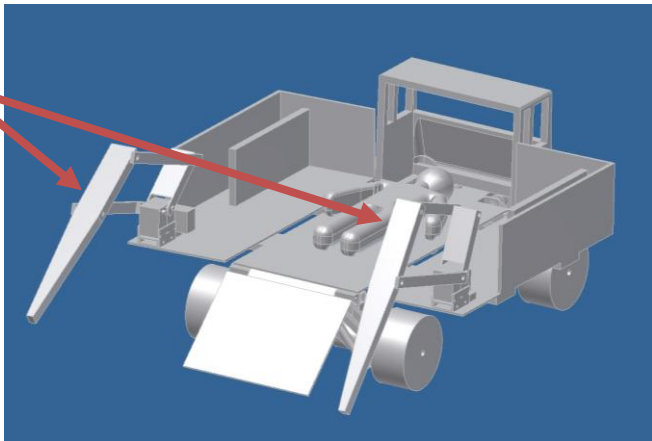
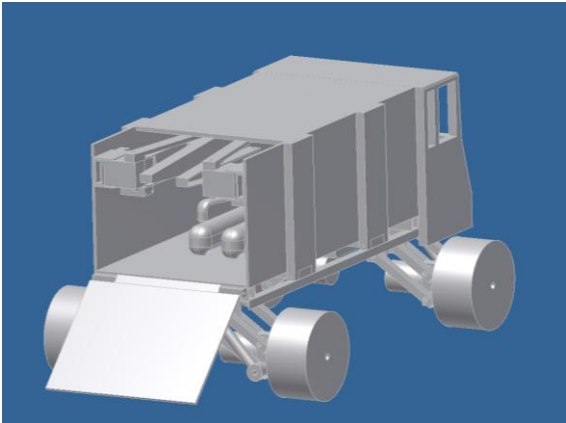


チーム名 特救隊隷下荒川方面隊	団体名 東京都立産業技術高等専門学校 堀研究室
<p>*チーム名の由来</p> <p>特救隊隷下荒川方面隊、特別高度救助隊機械化部隊を想定し、その支部名をチーム名とした。隅田川を中心とした活動拠点であり、隅田川にかかる橋、特に関東大震災後に復興事業としてかけなおされた橋の名前を部隊に配備された各特殊車両の名称に用いている。</p> <p>*チームの紹介</p> <p>本チームでは、お互いに意見を出し合い1つずつ課題を解決していく、グループディスカッションを主軸にして活動している。</p> <p>レスキューロボットコンテスト参加は今回が初の試みで、なにも無いところからスタートしたが、チーム全員が一丸となり話し合いながらレスキューロボットコンテストでの救助活動で活躍できるロボットを製作している。</p> <p>本コンテストで我々はメンバー全員の個性を生かし、お互いを助け合いながら要救助者を救助することを目指す。</p> <p>*チームのアピールポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全車両にメカナムホイールを使用 <p>すべての車両にメカナムホイールを使用することにより、素早く救助現場へ到着することが可能。また、車両の向きを容易に変えることができ、迅速な救助活動が可能となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アームにマスタースレーブを用いた簡単な操作 <p>マスタースレーブにより簡単な操作で複雑な作業が可能となり、これにより操作ミスを減らすことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交換可能なユニットで多様な救助が可能 <p>本チームでは、すべてのロボットのシャーシ設計を共有化し、汎用アームと家ガレキ用アームをユニット化し状況に応じて交換可能とした。</p> <p>車輪に関してはメカナムホイールと不整地用タイヤを用意し、任意に交換可能とすることで、救助現場の状況に対応した臨機応変な救助を可能とした。</p>	



チーム名 特救隊隷下荒川方面隊		団体名 東京都立産業技術高等専門学校 堀研究室		
第 1 号機	ロボット名（ふりがな） 言問（こととい）	ロボットの構成		
		移動 1 台	基地 台	受動 台
<p>*ロボットの重要な機能（箇条書きで2つ、具体的に示してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メカナムホイールを用いた機動性の高いシャーシ ・家ガレキに対応した傾斜可能なコンベアと5自由度ロボットアーム 				
<p>*ロボットの概要（図などを使ってわかりやすく書いてください）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%; background-color: #cccccc; padding: 10px;"> <p>家ガレキ用ベルトコンベア & シングルアームユニット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1号機と2号機には、家ガレキに対応した、コンベアユニットを装備 ・ユニットは他のロボットと交換可能 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%; background-color: #cccccc; padding: 10px;"> <p>家ガレキ用ベルトコンベア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい家ガレキに対応するため、角度をつけることが可能、家ガレキの傾きに合わせてコンベアを挿入 </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%; background-color: #cccccc; padding: 10px;"> <p>5軸ロボットアーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由度の高いロボットアームと先端のハンドでガレキ除去 ・ベルトコンベアと組み合わせることにより、家ガレキからダミヤンを救助、搬送 </div> </div>				

チーム名 特救隊隷下荒川方面隊		団体名 東京都立産業技術高等専門学校 堀研究室		
第 2 号機	ロボット名（ふりがな） 永代（えいたい）	ロボットの構成		
		移動 1 台	基地 台	受動 台
<p>＊ロボットの重要な機能（箇条書きで2つ，具体的に示してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1号機に同じ。 ・ 				
<p>＊ロボットの概要（図などを使ってわかりやすく書いてください）</p> <p>1号機に同じ。</p>				

チーム名 特救隊隷下荒川方面隊		団体名 東京都立産業技術高等専門学校 堀研究室		
第 3 号機	ロボット名（ふりがな） 白鬚（しらひげ）	ロボットの構成		
		移動 1 台	基地 台	受動 台
<p>*ロボットの重要な機能（箇条書きで2つ、具体的に示してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ロボット共通のメカナムホイールを用いた機動性の高いシャーシ ・様々な状況に対応できるダブルアームユニットと、マスタースレーブによる直感的操作 				
<p>*ロボットの概要（図などを使ってわかりやすく書いてください）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%; background-color: #cccccc; padding: 10px;"> <p>汎用ダブルアームユニット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3号機と4号機には、様々な状況に対応出来る、汎用的なダブルアームユニットを装備 ・ユニットは他のロボットと交換可能 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%; background-color: #cccccc; padding: 10px;"> <p>ダブルアーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2本のアームで、ガレキ除去からダミヤン救助まで対応 ・マスタースレーブにより2本のアームを直感的に操作することが可能、操作ミスを減らし安全にダミヤンを救助 </div> <div style="width: 50%;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 50%; background-color: #cccccc; padding: 10px;"> <p>被災者の安全性の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダミヤンをベッドに格納し、安全に搬送 </div> </div>				

チーム名 特救隊隷下荒川方面隊		団体名 東京都立産業技術高等専門学校 堀研究室		
第 4 号機	ロボット名（ふりがな） 清洲（きよす）	ロボットの構成		
		移動 1 台	基地 台	受動 台
<p>＊ロボットの重要な機能（箇条書きで2つ，具体的に示してください）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3号機に同じ。 ・ 				
<p>＊ロボットの概要（図などを使ってわかりやすく書いてください）</p> <p>3号機に同じ。</p>				